

# 駅南だより

今年もありがとうございました！

2023年12月号 Vol.81

深煎りしたコーヒーが香る落ち着いた空間と音楽と読書でゆっくり流れる時間

今回ご紹介する本と出会う場所は、「珈琲飄々」さん。じゅん菜池緑地正門入って右手の、ちょっと高台になったところにあります。石段を上がり、入り口の引き戸を開けると、コーヒーの香りと音楽が漏れ出て、面展示された絵本たちが迎えてくれます。民家をリノベーションした店内の落ち着いた空間と、窓から差し込む四季折々のじゅん菜池からの柔らかな外光。ゆっくりした時間が流れています。店内には、柱回り、窓の下、棚の上などに本棚が設えてあり、絵本、詩集、小説からエッセイなどたくさんの本が納められています。



奥に写っているのが店主の齊藤順さん。私はナッツ系の薫る「キューバ」を頼みました。

まずはコーヒーを一杯。齊藤さんが自家焙煎で深煎り、ネルドリップで点てたコーヒーの苦味から立ち上がる酸味が、気持ちをゆったりさせてくれます。バックで流れる音楽も、齊藤さんが見立てたオールドファッションなポップスやジャズ。コーヒーの香りと共に時間の流れを緩めます。



セレクトした人の「この本が好き！」という気持ちが込められた棚だからこそ、表情豊かで、眺めているだけでも楽しい。



本の見立ては、もうお一人の店主重富菜穂子さん。重富さんは以前に家庭文庫を開いていたことがあり、また地域のいろんなところで読み聞かせを行っていたのだとか。その時のたくさんの蔵書から重富さんがおススメしたい本たちが本棚で寄り添います。「コーヒーを味わい、そして本を手に取り読みながら、一人の時間を思い思いに楽しんでもらいたい。」と店主のお二人。



太陽の下にも店内のゆったりとした時間が漏れ出しています。お店入り口への石段脇にあるのは、三角屋根・黄色い扉の「小さな図書館（リトル・フリー・ライブラリー）」。地域の人たちに重富さんお見立ての絵本が貸し出されています。黄色い扉の奥をのぞく大人たちや、親子で遊具広場のベンチで「小さな図書館」から借りてきた絵本を読んでいる風景が窓越しに見られるようになった、と店主のお二人は嬉しそう。

「珈琲飄々」では、焙煎ワークショップや、「一箱古本市」や「読書会」などのイベントも開催されています。今後は、本を皆で深く語る読書会やお話会などを中心にやってゆきたい、とのことでした。



「珈琲飄々」のどこか懐かしい空間で、コーヒーと音楽、そして読書でゆっくりとした時間を過ごしてみたいか。

珈琲飄々 千葉県市川市中国分4-26-8 HP: <http://coffee-hyouhyou.com/>

# 駅南バックヤードツアー

普段は皆さんの目に触れることのない  
図書館の仕事の裏側をお見せします。

えきなんユーザーの皆様は、児童コーナーの壁に月替わりで手作りのポスターが貼ってあるのを目にしたことがあるかと思います。実は…毎月ゼ～んが一人の職員が作っているんです！今回は、ポスターが出来あがるまでを追ってみました。



1 デザイン案をノートに描き出します。可愛いイラストがいっぱい！



3 パーツを組み合わせると…  
→  
4 サンタさんができました！



2 A4サイズの用紙に下書きを描いて、画用紙でパーツを作ります。



5 模造紙の上で配置を決めて、パーツをテープで貼れば完成！パーツは丁寧に剥がして再利用することもあるそうですが、毎回新しいパーツを作って見る人を楽しませてくれています♡

細かい作業が多く大変だと思いますが「立ち止まって見てくれている方がいると、次の制作も頑張ろうと思えます」とのこと。皆さんもえきなんに来たらぜひ児童コーナーをご覧くださいね。

## 司書の推し本！

駅南の司書たちのいま一番「推し」たい  
本や作家をご紹介します！

ミステリー好き！な司書Hの推しは… 作家・京極夏彦さん

この度、実に17年ぶりに京極夏彦先生の『百鬼夜行シリーズ』の新作が刊行された。シリーズと出合ったのは学生の時分である。新刊コーナーにあった『姑獲鳥の夏』を表紙買いした私だが、家で狼狽した。言葉はレトロで字も難しい。ミステリーかと思ったら、事件と妖怪が解説された。必死にかじりつき、読み終えた私は衝撃を受ける。掴みどころのない事件が、祓い屋に妖怪という特徴を与えられ、読者に理解できるようになっているのだ。厚めの本だったが、すべて必要な文章に思えて感動したのを覚えている。

妖怪好きの先生なのだが、『豆腐小僧双六道中ふりだし』では、妖怪を主役にしてしまった。「豆腐小僧」とは何者かという、豆腐をのせたお盆を持った子どもの妖である。それ以上でもそれ以下でもない。悪さすらしない。それは存在意義を確かめたくなるというものだ。小僧が愛嬌たっぷりなので、その珍道中を読んでほしい。

さて、先生は様々な時代の物語を描くのだが、『死ねばいいのに』は現代劇だ。すごいタイトルである。死んだアサミの知人を訪ねるケンヤという男がいる。彼はアサミについて質問するが、知人らは自分のことばかり吹聴する。自らはどれほど不遇か、自己弁論を並べる。ケンヤは返す、「じゃあ、死ねばいいのに」と。彼は何者で、目的はなんだろうか。こちらも読んで確かめてほしい。

私の目下の問題は、先生の本が並ぶ本棚に、いかに新刊を詰められようかということである。皆さんは図書館を使い、言葉の海に飛び込んでいただきたい。



『姑獲鳥の夏』  
京極夏彦 講談社 1994  
913.6/キ(市内所蔵あり)



『豆腐小僧双六道中ふりだし』  
京極夏彦 角川書店 2010  
B913.6/キ(駅南所蔵あり)



『死ねばいいのに』  
京極夏彦 講談社 2010  
913.6/キ(市内所蔵あり)

# 司書たちの休息

駅南の司書たちの日常や、好きなこと、  
おすすめなどを伝えます。

家からバス停までの道のりで楽しみにしていることがある。短いその道のりにガーデニングを素敵にしているお宅があり四季折々の花や緑を外からも見て楽しむことができる。

バラの季節にはまずモッコウバラが咲き乱れ、裏口のドアにはバラのアーチが楽しめる。キンモクセイの季節にはその香りを楽しませてくれる。遠くまで出かけなくても身近な日々の通勤途中にちょっとした喜びがあるのはうれしい。コロナや生活の変化があり日常的な癒し、潤いを求めているのだろうか、今までおいていなかった植物を部屋に置き始めた。ささやかではあるが緑のある生活はよいもので、環境がよいとは言えない中で暑い夏を越し少しずつ成長している。育てやすいものを選んでいるものの世話をする対象があるのは精神衛生上よいことであるらしい。

またいつか引っ越す身の上あまり増やしてはいけませんが、そう大きくないものを新たに迎え入れたいなど目論んでいる。何にするか考えたり、身近なお店で見たりするのも楽しい。何事も手に入れるまでの考え中の状態は楽しいものです。

## 展示・イベント報告



### 私のおすすめの一冊(11月)

皆様におすすめしていただいた本をまとめて一冊の冊子にする「私のおすすめの一冊」。今年は65冊推薦していただきました。ご応募ありがとうございました！



永井荷風『葛飾土産』の世界～真間川逍遥の記～ 長浜奈津子ひとり語り(10月15日)  
朗読家として多くの朗読講演を行っている女優・長浜奈津子さんをお招きして、登場人物を演じ読み、ひとり語りをしていただきました。(35名が参加)



～劇団こまつ座 井上麻矢講演会～ 井上ひさしと市川の街(9月17日)  
井上麻矢さんと河西明子さんによる、井上ひさし氏との思い出とご自身のこれまで、そしてこれからを語っていただく座談会を開催しました。(38名が参加)

## 編集後記

“普段の日常”が戻ってきました。でも、「あれ？“普段”ってどうしてたんだっけ」なんてその“普段”を忘れていたりして。改めてこの年末年始、“普段”を見直して“普段のリノベーション”なんてどうでしょうか。温故知新、なんてね。「ぼくたちの あたらしいーねんが また はじまったってことなんだ」(アーノルド・ローベル『ふたりはともだち』三木卓訳 文化出版局より)(館)

市川市市川駅南口図書館 (指定管理者 (株)ヴィアックス)

〒272-0033 市川市市川南1丁目10番1号 I-link タウンいちかわ ザ タワーズ ウェスト3階  
【TEL】 047-325-6241 【HP】 <http://www.ekinan-lib.jp>

## 今年は異例の早さで流行中 多くの都道府県で警報レベルに

新型コロナウイルス感染症の影響でインフルエンザの流行が低調であったこと等の影響で、抗体の保有割合が全年齢で低下傾向にあること等から、インフルエンザの流行が起こりやすい状況にあると考えられています。例年より早く本格的な流行が生じる可能性があるため、インフルエンザを予防する有効な方法と、もしかかってしまった場合の対策についてご紹介します。



## インフルエンザを予防する方法

### 流行前のワクチン接種



インフルエンザワクチンは、感染後に発症する可能性を低減させる効果と、発症した場合の重症化防止に有効と報告されています。

### 人混みや繁華街への外出を控える



やむを得ず外出して人混みに入る可能性がある場合には、ある程度、飛沫感染等を防ぐことができる不織布製マスクを着用することは一つの防御策と考えられます。

### 外出後の手洗い等



流水・石鹸による手洗いは手指など体についたインフルエンザウイルスを物理的に除去するために有効な方法です。アルコール製剤による手指衛生も効果があります。



### 適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度（50～60%）を保つことも効果的です。

### 室内ではこまめに換気をする



季節を問わず、また、新型コロナウイルス対策としても、十分な換気が重要です。



### 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日ごろから心がけましょう。

## インフルエンザにかかってしまった場合の対策

- ①外出を控え、学校や職場等に行かないようにしましょう。  
インフルエンザ発症前日から発症後3～7日間は鼻やのどからウイルスを排出するといわれています。ウイルスを排出している間は、外出を控える必要があります。
- ②咳やくしゃみ等の症状のある時は、飛沫感染対策としての咳エチケットを徹底しましょう。
- ③安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ④水分を十分に補給しましょう。お茶でもスープでも飲みたいもので結構です。
- ⑤高熱が続く、呼吸が苦しい、意識状態がおかしいなど具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。  
抗インフルエンザウイルス薬の服用を適切な時期（発症から48時間以内）に開始すると、発熱期間は通常1～2日間短縮され、鼻やのどからのウイルス排出量も減少します。

### ◆出典◆

厚生労働省(2023) 令和5年度今シーズンのインフルエンザ総合対策について  
(<https://www.mhlw.go.jp/stf/index2023.html>)

厚生労働省(2023) 令和5年度インフルエンザQ&A

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuleenza/QA2023.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuleenza/QA2023.html))

無理せずゆっくり  
休みましょう

